

<b>ダイアジノン水和剤</b> <b>ダイアジノン水和剤 34</b>	<b>取扱メーカー：</b> 協友アグリ，日農，住友化学，一農， 日本化薬，琉産 <b>原体メーカー：</b> 日本化薬
<b>成分：</b> ダイアジノン〔有機リン系 PRTR・1種〕……………34.0%	<b>性状：</b> 類白色粉末45μm以下 <b>毒性：</b> 劇物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- ダイアジノン粒剤3の項参照。
- 浸透効果により植物体内に潜入した果樹害虫の幼虫に対しても有効である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- 果樹，野菜のアブラムシ類には浸透移行効果があまり期待できないので伸長期の散布は葉面によくかかるように散布する。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤とは混用はさける。
- 散布液調製後は速やかに使用する。
- 適用作物（りんご）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（なつみかん，ごぼう，かぶ，茶，しゅんぎく）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 共通注意事項8．適用作物群に関する注意事項を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 共通注意事項7．ミツバチに対する注意事項を参照。
- 眼に対して刺激性がある。
- ハウス内での散布後は，十分に換気し入室する。
- 甲殻類，ドジョウ，ボウに影響を及ぼすおそれがあるので使用後は注意。
- 魚類に低濃度でも影響を及ぼすので注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 共通注意事項6．街路・公園等で使用する場合は注意事項を参照。



【適用と使用方法】 .....

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数	
り ん ご	モモシンクイガ ナシヒメシンクイ リンゴハナゾウムシ モンシロドクガ リンゴフユシャク リンゴワタムシ	1000 倍	200～ 700 ℓ	30 日前 まで	4回以内	散布	4回以内	
	クワコナカイガラムシ若齢幼虫 ハマキムシ類 アブラムシ類 オオワタコナカイガラムシ若齢幼虫 ナシグンバイ キンモンホソガ アメリカシロヒトリ	1000～ 1500 倍						
	日 本 な し 西 洋 な し	コナカイガラムシ類若齢幼虫 ハマキムシ類 アブラムシ類 ナシグンバイ アメリカシロヒトリ		1000 倍	14 日前 まで		6回以内	6回以内 (休眠期は 1回以内)
		モンシロドクガ シンクイムシ類						
		も も		シンクイムシ類	1000～ 1500 倍		前日まで	4回以内
	クワコナカイガラムシ若齢幼虫 ハマキムシ類 アブラムシ類							
	ネクタリン	シンクイムシ類		1000 倍	21 日前 まで		3回以内	3回以内
クワコナカイガラムシ若齢幼虫 ハマキムシ類 アブラムシ類		1000～ 1500 倍						
お う と う	アブラムシ類 ハマキムシ類 ナシグンバイ アメリカシロヒトリ			14 日前 まで	2回以内		2回以内	
	ウメシロカイガラムシ							1000 倍
	小粒核果類 (すももを除く)			シンクイムシ類	1000～ 1500 倍		21 日前 まで	4回以内
す も も	アブラムシ類 ハマキムシ類 アメリカシロヒトリ							
	シンクイムシ類	1000 倍						
大粒種ぶどう	クワコナカイガラムシ若齢幼虫 ハマキムシ類 アブラムシ類 ミドリヒメヨコバイ	1000～ 1500 倍		30 日前 まで	2回以内		2回以内	
	オオワタコナカイガラムシ若齢幼虫 ハマキムシ類 アメリカシロヒトリ	1000 倍						45 日前 まで

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数			
キャベツ	キボシマルトビムシ	600 倍	100 ～ 300 ℓ	30 日前 まで	2 回以内	散布	2 回以内  (2 回以内 (粒剤の生育 期の処理は 1 回以内)			
	コナガ	2000 倍								
	アブラムシ類	1000 倍								
	キスジノミハムシ	600 倍								
アオムシ	2000 倍									
キボシマルトビムシ	1000 倍									
ブロッコリー カリフラワー	コナガ	600 倍		21 日前 まで	2 回以内		2 回以内 (は種時及び は種前の土 壌混和は合 計 1 回以内)			
	アブラムシ類	2000 倍								
	キスジノミハムシ	600 倍								
アオムシ	2000 倍									
ほうれんそう	アブラムシ類	1000 倍						2 回以内		
	アザミウマ類	600 ～ 1000 倍								
ねぎ	ネギハモグリバエ	600 倍		2 回以内						
	アブラムシ類	2000 倍								
たまねぎ	アザミウマ類	1000 倍			3 回以内					
	ネギコガ	600 倍								
しろうり	キボシマルトビムシ	2000 倍		14 日前 まで			4 回以内	4 回以内 (粒剤の生育 期の処理は 3 回以内)		
	アブラムシ類	600 ～ 1000 倍								
	ハダニ類	600 倍								
すいか メロン	キボシマルトビムシ	2000 倍			21 日前 まで				3 回以内	3 回以内 (粒剤の生育 期の処理は 2 回以内)
	アブラムシ類	600 ～ 1000 倍								
	ハダニ類	600 倍								
かぼちゃ	キボシマルトビムシ	2000 倍		7 日前 まで			4 回以内	4 回以内 (植付前の土 壌混和は 1 回以内)		
	アブラムシ類	600 ～ 1000 倍								
	ハダニ類	2000 倍								
なす (露地栽培)	テントウムシダマシ	1000 倍			収穫開始 3 日前 まで				3 回以内	3 回以内 (は種時及び は種前の土 壌混和は合 計 1 回以内)
	アブラムシ類	1000 倍								
ばれいしょ	ハダニ類	2000 倍	7 日前 まで		4 回以内	4 回以内 (植付前の土 壌混和は 1 回以内)				
	アオムシ	2000 倍								
樹木類	アメリカシロヒトリ	1000 ～ 1500 倍	200 ～ 700 ℓ	発生初期	4 回以内	4 回以内				